

第 7 7 2 回 (2022～2023 年度第 6 回) 例会

2 0 2 2 (令和 4) 年 8 月 2 5 日 (木)

開催場所 メルパルク名古屋 担当 クラブ管理委員会

1. 点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. ニコボックス報告

前累計	<u>1 2 7, 0 0 0 円</u>
本日	<u>1 0, 0 0 0 円</u> (<u>5 件</u>)
累計	<u>1 3 7, 0 0 0 円</u>
目標	4 8 0, 0 0 0 円 (<u>28.5%</u>)
5. 出席報告

(出席数／補填数／会員数	出席率)
本 日	<u>9</u> / 1 / 2 0 <u>50.0%</u>
前 回	<u>9</u> / 4 / 2 0 <u>65.0%</u>
前々回	<u>1 1</u> / 0 / 2 0 <u>55.0%</u>
先 月	50.0%
年 間	
6. 幹事報告
 - ①理事会予定
 - ・ 9 月 2 7 日 (火) 19 : 00～
 - 場所：未定
 - 担当：クラブ管理委員会
 - ②行事等 (参加者敬称略 点鐘予定時間)
 - ・ 8 月 2 9 日 (月) 15 : 00～
 - 地区職業奉仕委員会
 - 場所：Zoom
 - 出席予定：吉田君
7. 委員会等報告
 - ・
8. 近況報告

本日は割愛させていただきます
9. 会長挨拶

会長 石田 壽君



皆さん、おはようございます。
皆さんご存知かもしれませんが、元中部大学の武田教授は「地球温暖化」について懐疑的な発言をしています。沈みゆく島「ツバル」は海面上昇ではなく地盤沈下が原因だったなど。
地球温暖化をめぐる流布されている様々な情報について「科学に反する」と批判しているので紹介したいと思います。(2018年の記事)

1988年に突然？「地球が温暖化する」ということが米国から発信され、その年のうちに国連にIPCCという地球温暖化を扱う機関ができるという騒ぎになりました。

この地球温暖化という問題を武田流に整理してみます。

1. 地球は今氷河時代で、多細胞生物が誕生してから最も気温は低い。

2. 現在は氷河時代の中の間氷期にあり、あと1,000年くらいは温暖な気候が続くと予想されている。

3. 20世紀に入り、1940年までは温暖、それから1970年まで寒冷、そしてその後温暖と、気温は高くなったり低くなったりしている。

4. 1988年にアメリカ議会の上院で「これから温暖化する」という演説が行われた。学会ではない。その時に予想された温暖化予想温度は、30年たった現在全く違っているので、計算は間違っていた。

5. 石油・石炭などを燃やすと温暖化ガス(CO₂)が出ることから、環境団体と原子力推進団体が協力を推進した。

6. ヨーロッパ諸国は、アジア諸国にエネルギーの使用制限を掛けることによって、経済発展を抑制しようとした。

7. 1997年に京都会議が行われ、CO₂排出抑制が決まったが、実質的に守ろうとしたのは日本ただ1か国だった。

8. その後、日本だけがエネルギー抑制を行い、税金を80兆円使用した。これは納税者一人当たり120万円に相当する。

9. トランプ大統領が新しい温暖化規制をするパリ条約を離脱したので、日本のマスコミは騒いだが、もともと言い出したアメリカは1回も規制をしていない。

などをまずは日本国内で認識しなければならない。

税金を80兆円も使った「温暖化対策」を行ってきて、何故今年の夏は暑かったのだろうか

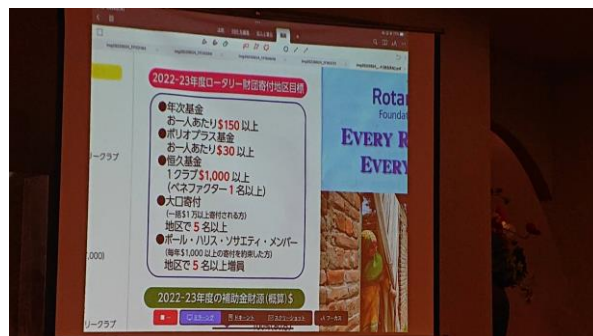
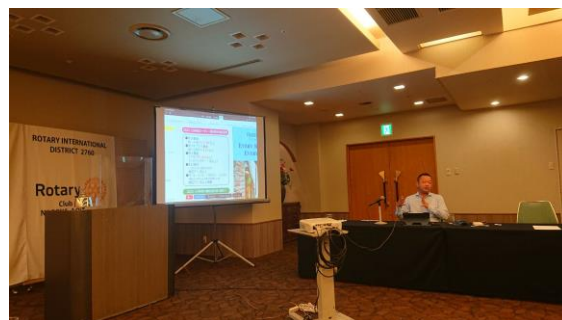
か？それは「何の効果もないことに税金をばらまいたから」と言える。毎年同額の税金が使われたわけではないが、京都議定書から平均年間4兆円ほど使っていて、消費税で言えば2%に相当する。つまり世界で日本だけが行っている温暖化対策を止めれば、消費税の増税はいらないことになる。

さて、皆さんはどう思われますか？

10. 本日のプログラム

「卓話」

加納 伸康君





11. 点鐘

12. 次回例会案内

9月1日（木）19：00～

場所：ホテル メルパルク名古屋

出欠登録締切：8月25日（木）まで

☆ 委員会報告、メーキャップ報告はお早めに

☆ 今月のお誕生日

3日 野村 桂子様

13日 山田 里美様

21日 阿部 規久子様

「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の生業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

「四つのテスト」

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか